



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月25日

上場会社名 ヤフー株式会社

上場取引所 東

コード番号 4689 URL <http://www.yahoo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮坂 学

問合せ先責任者 (役職名) 最高財務責任者

(氏名) 大矢 俊樹

TEL 03-6440-6000

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	92,331	19.0	48,642	15.4	49,034	14.6	32,284	28.7
25年3月期第1四半期	77,596	8.0	42,158	8.6	42,771	8.8	25,094	7.6

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 30,994百万円 (23.2%) 25年3月期第1四半期 25,160百万円 (8.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	561.44	560.56
25年3月期第1四半期	432.56	432.54

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	730,631	559,230	75.5
25年3月期	743,311	551,264	73.1

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 551,434百万円 25年3月期 543,459百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	401.00	401.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の配当予想は未定です。

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	185,800	18.8	95,600	11.9	95,900	10.6	61,200	17.2	1,064.29
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成26年3月期の業績予想については、第2四半期(累計)の業績予想のみ開示しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	57,515,740 株	25年3月期	57,510,554 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	10,168 株	25年3月期	10,168 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	57,502,888 株	25年3月期1Q	58,013,355 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)11ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料は、平成25年7月25日(木)に当社ホームページ(<http://ir.yahoo.co.jp>)に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	7
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	11
2. 四半期連結財務諸表	12
(1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	12
(2) 四半期連結貸借対照表	14
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	15
(4) 継続企業の前提に関する注記	16
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	16

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

■当第1四半期(平成25年4月～6月)の業績ハイライト

	前年同四半期	当四半期	増減(額)	増減(率)
売上高	775億円	923億円	147億円増	19.0%増
営業利益	421億円	486億円	64億円増	15.4%増
経常利益	427億円	490億円	62億円増	14.6%増
四半期純利益	250億円	322億円	71億円増	28.7%増

当第1四半期においては、売上、利益ともに3四半期連続で前年同四半期比2桁の増加率となりました。

積極的な販売活動の展開に加えて広告効果を高める機能の継続的な強化などにより検索連動型広告の売上が増加したほか、「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク(YDN)」についても引き続き高い伸び率で広告出稿が拡大した結果、プロモーション広告全体の売上が前年同四半期比で大きく伸びました。プレミアム広告においては、ブランディング効果の高いリッチアドの導入により「ブランドパネル」の売上が前年同四半期比で増加しました。また、「Yahoo!プレミアム」では料金改定および会員数の増加により前年同四半期比で売上が増加したほか、ゲーム関連サービス、データセンター関連の売上も引き続き拡大しました。加えて、前年度にバリューコマース(株)、(株)カービュー、(株)サイバーエージェントFXを連結したことも売上の増加に寄与しました。

利益面においては、売上が大きく伸びたことにより、売上原価や人件費などの増加を吸収し、営業利益についても前年同四半期比で大きく増加しました。加えて、投資有価証券売却による特別利益の計上などにより四半期純利益も前年同四半期比で増加しました。

セグメント別の売上高・営業利益(平成25年4月～6月)

	前年同四半期	当四半期	増減(額)	増減(率)
マーケティングソリューション事業				
売上高	526億円	632億円	105億円増	20.1%増
営業利益	285億円	333億円	48億円増	16.8%増
コンシューマ事業				
売上高	238億円	259億円	21億円増	8.8%増
営業利益	175億円	191億円	16億円増	9.3%増
その他				
売上高	25億円	53億円	28億円増	110.1%増
営業利益	6億円	16億円	10億円増	149.1%増
調整額				
売上高	△13億円	△21億円	—	—
営業利益	△46億円	△56億円	—	—
合計				
売上高	775億円	923億円	147億円増	19.0%増
営業利益	421億円	486億円	64億円増	15.4%増

(注) 1. その他は、報告セグメントに属していない事業活動のうち、主に決済・金融関連サービスの収益を含んでおります。

2. 調整額は、セグメント間取引および報告セグメントに帰属しない全社費用です。

3. 当四半期より、一部のサービスをセグメント間で移管しております。

変更の主な内容は、ゲーム関連およびトラベル関連サービスを「コンシューマ事業」から「マーケティングソリューション事業」へ移管していることです。なお、前年同四半期のセグメント情報については変更後の区分方法により作成しております。

報告セグメント	主な事業の内容
マーケティングソリューション事業	<ul style="list-style-type: none"> ・プロモーション広告やプレミアム広告などの広告関連サービス ・データセンター関連などの法人向けサービス ・「Yahoo!不動産」などの情報掲載サービス ・ゲーム関連サービス
コンシューマ事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヤフオク!」や「Yahoo!ショッピング」などのコマース関連サービス ・「Yahoo!プレミアム」や「Yahoo! BB」などの会員向けサービス

■当第1四半期のマーケティングソリューション事業

プロモーション広告の売上が拡大を続けたことに加え、ゲーム関連サービスやデータセンター関連も売上が増加しました。加えて、前年度にバリューコマース(株)および(株)カービューを連結したことも増収に寄与しました。

以上の結果、当四半期のマーケティングソリューション事業の売上高は632億円（前年同四半期比20.1%増）、営業利益は333億円（前年同四半期比16.8%増）、経常利益は335億円（前年同四半期比16.8%増）となり、全売上高に占める割合は68.5%となりました。

- ・プロモーション広告では、検索連動型広告の売上が前年同四半期比で大きく増加し、特にスマートフォン経由の売上が大きく伸びました。また、「Yahoo!ディスプレイアドネットワーク（YDN）」においても、利用者に関連性の高い広告を表示することで高い広告効果が見込めるリターゲティング広告の出稿増加も寄与し、売上が前年同四半期比で大幅に拡大しました。
- ・プレミアム広告では、「プライムディスプレイ」の売上が前年同四半期比で減少したことなどにより全体の売上は減少しましたが、「ブランドパネル」の売上は前年同四半期比で増加しました。特に「トップインパクト」などブランディング効果の高い広告技術を用いた新しい広告商品は、ブランディング効果を求める広告主に多く利用されました。
- ・ゲーム関連サービスでは、平成24年11月に開始したグリー(株)との業務提携による売上が加わったことに加え、「Yahoo! Mobage」や「SDガンダムオペレーションズ」の売上が増加したことなどより、売上が前年同四半期比で大幅に拡大しました。
- ・データセンター関連では、クラウドコンピューティングサービスの利用の増加により、売上が前年同四半期比で増加しました。
- ・前年度にバリューコマース(株)および(株)カービューを連結したことも増収に寄与しました。

■当第1四半期のコンシューマ事業

「Yahoo!プレミアム」において、料金改定および会員数の増加により前年同四半期比で売上が大幅に増加しました。また、「ヤフオク!」についてはスマートフォン経由の取扱高が大幅に増加しました。

以上の結果、当四半期のコンシューマ事業の売上高は259億円（前年同四半期比8.8%増）、営業利益は191億円（前年同四半期比9.3%増）、経常利益は192億円（前年同四半期比9.4%増）となり、全売上高に占める割合は28.1%となりました。

- ・「ヤフオク!」の取扱高は、景気回復による高単価商品の需要を取り込んだことやスマートフォンアプリの改善などにより、前年同四半期と比較して増加しました。特に、スマートフォンアプリにおいてかんたん出品機能の提供や操作性の改善を図ったことなどもあり、スマートフォン経由の取扱高が大幅に増加しました。
- ・「Yahoo!ショッピング」の取扱高は前年同四半期と比較してわずかに減少したものの、スマートフォン経由での取扱高は前年同四半期と比較して増加しました。
- ・「Yahoo!プレミアム」では、料金改定およびソフトバンクショップにおける会員登録の増加により、前年同四半期比で売上が拡大しました。平成25年6月末のYahoo!プレミアム会員ID数は前年同月末比で145万ID増の931万IDとなりました。
- ・7月1日に、「Yahoo!ポイント」の「Tポイント」への切り替え、「T-ID」の「Yahoo! JAPAN ID」への統一により、ネットとリアルを横断した共通ポイントサービスを開始しました。
- ・コンシューマ事業の成長を再加速しさらなる拡大を図るため、7月1日付で、コンシューマ事業カンパニーをそれぞれの専門領域に特化したヤフオク!カンパニーおよびショッピングカンパニーに分離しました。

四半期連結損益計算書(要約)の分析

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 6月30日)	当四半期 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 6月30日)	増 減	
	金額	金額	金額	増減率(%)
売上高	77,596	92,331	14,734	19.0
売上原価	7,285	11,691	4,406	60.5
売上総利益	70,311	80,639	10,328	14.7
販売費及び一般管理費	28,152	31,997	3,844	13.7
人件費 ※1	9,189	10,654	1,464	15.9
業務委託費	3,818	3,858	40	1.1
販売促進費	2,704	2,799	94	3.5
ロイヤルティ ※2	2,236	2,683	447	20.0
減価償却費 ※3	2,224	2,577	353	15.9
情報提供料	1,648	1,868	219	13.3
賃借料・水道光熱費	1,747	1,784	36	2.1
通信費	1,535	1,616	80	5.2
販売手数料	1,301	1,110	△ 190	△ 14.7
維持管理費	577	693	115	20.1
のれん償却額 ※4	85	604	519	608.5
広告宣伝費 ※5	212	588	375	177.0
租税公課	385	429	44	11.6
ライセンス料	129	298	168	129.6
旅費交通費	97	202	104	107.3
その他 ※6	258	228	△ 29	△ 11.4
営業利益	42,158	48,642	6,483	15.4
営業外収益	668	438	△ 229	△ 34.4
営業外費用	54	45	△ 9	△ 16.8
経常利益	42,771	49,034	6,262	14.6
特別利益	10	5,386	5,376	—
特別損失	1,339	1,480	140	10.5
税金等調整前四半期純利益	41,443	52,941	11,498	27.7
法人税等	16,251	20,417	4,166	25.6
法人税・住民税及び事業税	14,825	18,077	3,252	21.9
法人税等調整額	1,426	2,340	914	64.1
少数株主損益調整前四半期純利益	25,192	32,524	7,331	29.1
少数株主利益	98	239	141	144.4
四半期純利益	25,094	32,284	7,190	28.7

売上高

当四半期の売上高が前年同四半期と比べて増加したのは、主に広告売上の増加、ならびにバリューコマース(株)および(株)サイバーエージェントFXを連結子会社化したことによるものです。

売上原価

当四半期の売上原価が前年同四半期と比べて増加したのは、主にバリューコマース(株)および(株)サイバーエージェントFXの連結子会社化、ならびに広告売上が増加したことによるものです。

販売費及び一般管理費

※1. 人件費

当四半期末における当グループの従業員数は、6,134名と前年同四半期末と比べて610名増加(11.0%増)しました。

※2. ロイヤルティ

当四半期のロイヤルティが前年同四半期と比べて増加したのは、売上が増加したことによるものです。

※3. 減価償却費

当四半期の減価償却費が前年同四半期と比べて増加したのは、主に子会社株式取得に伴う無形固定資産の増加によるものです。

※4. のれん償却額

当四半期ののれん償却額が前年同四半期と比べて増加したのは、子会社株式取得によるものです。

※5. 広告宣伝費

当四半期の広告宣伝費が前年同四半期と比べて増加したのは、主に(株)サイバーエージェントFXを連結子会社化したことによるものです。

※6. その他

当四半期のその他の主なものは、教育訓練費、支払報酬、支払手数料です。

営業外損益

当四半期の営業外収益の主なものは、受取配当金および受取利息です。

特別損益

当四半期の特別利益の主なものは、投資有価証券売却益です。また、特別損失の主なものは、子会社株式の減損に伴うのれん償却額です。

法人税等

当四半期の税金等調整前四半期純利益に対する法人税等の負担率は38.6%となりました。

四半期純利益

当四半期の1株当たり四半期純利益は561円44銭です。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

四半期連結貸借対照表(要約)の分析

(単位：百万円)

科 目		前年同四半期末 (平成25年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成26年3月期 第1四半期末)	増 減	
		金額	金額	金額	増減率(%)
【資産の部】					
流動資産					
現金及び預金	※1	215,143	395,750	180,607	83.9
売掛金	※2	42,313	51,948	9,634	22.8
たな卸資産		114	142	28	24.6
未収入金	※3	121,620	3,473	△ 118,146	△ 97.1
外国為替取引顧客預託金	※4	—	70,928	70,928	—
繰延税金資産		3,224	4,723	1,499	46.5
その他	※5	27,614	37,416	9,802	35.5
貸倒引当金		△ 1,461	△ 1,317	143	△ 9.9
流動資産合計		408,569	563,066	154,497	37.8
固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物		8,627	13,421	4,794	55.6
機械装置		9,156	11,800	2,643	28.9
工具器具備品		12,784	14,250	1,466	11.5
土地		5,425	5,425	—	—
その他		923	702	△ 220	△ 23.9
有形固定資産合計	※6	36,918	45,601	8,683	23.5
無形固定資産					
ソフトウェア		10,926	12,522	1,596	14.6
のれん	※7	752	10,652	9,900	—
その他	※8	389	4,695	4,306	—
無形固定資産合計		12,068	27,870	15,802	130.9
投資その他の資産					
投資有価証券		76,188	80,294	4,105	5.4
繰延税金資産		5,510	4,304	△ 1,205	△ 21.9
その他		10,530	9,518	△ 1,012	△ 9.6
貸倒引当金		△ 21	△ 24	△ 2	10.9
投資その他の資産合計		92,207	94,093	1,885	2.0
固定資産合計		141,194	167,565	26,371	18.7
資産合計		549,763	730,631	180,868	32.9

(単位：百万円)

科 目	前年同四半期末 (平成25年3月期 第1四半期末)	当四半期末 (平成26年3月期 第1四半期末)	増 減	
	金額	金額	金額	増減率(%)
【負債の部】				
流動負債				
買掛金 ※9	7,901	13,884	5,982	75.7
未払金	16,564	16,549	△ 15	△ 0.1
未払法人税等	15,200	18,577	3,376	22.2
ポイント引当金	4,040	4,108	67	1.7
外国為替取引顧客預り証拠金 ※10	—	80,991	80,991	—
その他 ※11	29,137	34,347	5,210	17.9
流動負債合計	72,844	168,458	95,614	131.3
固定負債	3,401	2,942	△ 459	△ 13.5
負債合計	76,246	171,401	95,155	124.8
【純資産の部】				
株主資本				
資本金 ※12	8,022	8,139	117	1.5
資本剰余金 ※12	3,103	3,220	117	3.8
利益剰余金 ※13	463,392	537,382	73,989	16.0
自己株式 ※14	△ 5,608	△ 372	5,236	△ 93.4
株主資本合計	468,909	548,369	79,460	16.9
その他の包括利益累計額	1,501	3,065	1,563	104.1
その他有価証券評価差額金	1,501	2,640	1,138	75.8
為替換算調整勘定	—	424	424	—
新株予約権	779	687	△ 91	△ 11.8
少数株主持分	2,325	7,107	4,781	205.6
純資産合計	473,516	559,230	85,713	18.1
負債純資産合計	549,763	730,631	180,868	32.9

【前連結会計年度末との比較】

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末と比べて126億円減少し、7,306億円となりました。これは、現金及び預金が183億円減少したことなどによります。

負債合計は206億円減少し、1,714億円となりました。これは、未払法人税等が236億円減少したことなどによります。

純資産合計は79億円増加し、5,592億円となりました。これは、利益剰余金が93億円増加したことなどによります。

【前年同四半期末との比較】

資産の部

- ※1. 現金及び預金が前年同四半期末と比べて増加したのは、主に営業活動による資金の増加、およびBBモバイル(株)株式の売却にかかわる未収入金を回収したことによるものです。
- ※2. 売掛金が前年同四半期末と比べて増加したのは、主に広告売上の増加によるものです。
- ※3. 未収入金が前年同四半期末と比べて減少したのは、主にBBモバイル(株)株式の売却にかかわる未収入金を回収したことによるものです。
- ※4. 外国為替取引顧客預託金が前年同四半期末と比べて増加したのは、(株)サイバーエージェントFXを連結子会社化したことによるものです。
- ※5. 流動資産のその他が前年同四半期末と比べて増加したのは、(株)サイバーエージェントFXを連結子会社化したことによるものです。
- ※6. 有形固定資産が前年同四半期末と比べて増加したのは、主にデータセンターの建設によるものです。
- ※7. のれんが前年同四半期末と比べて増加したのは、主に連結子会社の増加によるものです。
- ※8. 無形固定資産のその他が前年同四半期末と比べて増加したのは、主に子会社株式取得に伴う無形固定資産の増加によるものです。

負債の部

- ※9. 買掛金が前年同四半期末と比べて増加したのは、主にプロモーション広告売上の増加、および連結子会社の増加によるものです。
- ※10. 外国為替取引顧客預り証拠金が前年同四半期末と比べて増加したのは、(株)サイバーエージェントFXを連結子会社化したことによるものです。
- ※11. 流動負債のその他が前年同四半期末と比べて増加したのは、主に連結子会社の増加によるものです。

純資産の部

- ※12. 資本金および資本剰余金が前年同四半期末と比べて増加したのは、ストック・オプションの行使によるものです。
- ※13. 利益剰余金は、主に自己株式の買入消却、および配当金の支払いによる減少があったものの、純利益の計上により前年同四半期末と比べて増加しました。
- ※14. 自己株式は、買入消却により前年同四半期末と比べて減少しました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)の分析

(単位：百万円)

	前年同四半期 (自 平成24年 4月 1日 至 平成24年 6月30日)	当四半期 (自 平成25年 4月 1日 至 平成25年 6月30日)
区 分	金額	金額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー		
1 税金等調整前四半期純利益	41,443	52,941
2 減価償却費	2,679	3,228
3 売上債権の増減額	2,986	4,260
4 仕入債務の増減額	1,261	2,913
5 法人税等の支払額	△ 34,136	△ 41,407
6 その他営業活動によるキャッシュ・フロー	2,340	△ 12,949
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,574	8,987
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー		
1 有形固定資産の取得による支出	△ 3,644	△ 6,552
2 無形固定資産の取得による支出	△ 1,197	△ 840
3 投資有価証券の取得による支出	△ 33,518	△ 4,309
4 投資有価証券の売却による収入	0	7,290
5 その他投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 289	469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 38,650	△ 3,942
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー		
1 配当金の支払額	△ 20,131	△ 23,063
2 その他財務活動によるキャッシュ・フロー	104	△ 447
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 20,027	△ 23,510
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	135
V. 現金及び現金同等物の増加額 (又は減少額)	△ 42,103	△ 18,329
VI. 現金及び現金同等物の期首残高	255,268	409,886
VII. 連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△ 21	△ 6
VIII. 現金及び現金同等物の期末残高	213,143	391,550

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前年同四半期末に比べ1,784億円増加し、3,915億円となりました。

当四半期における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりです。

営業活動においては、法人税等の支払いがあったものの、主に四半期純利益の計上により89億円の収入となりました。

投資活動においては、投資有価証券の売却による収入があったものの、主に有形固定資産および投資有価証券の取得により39億円の支出となりました。

財務活動においては、主に配当金の支払いにより235億円の支出となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当グループの収益・費用の予想にあたっては、経営上の指標としている利用者の各種サービス利用状況等が重要な前提条件となっておりますが、インターネットを取り巻く環境の変化は激しく、それら指標の伸び率・変動率について一定の条件を設けることが困難であるため、半期ごとの業績見通しを公表いたします。

平成26年3月期 上半期連結業績見通し(平成25年4月1日～9月30日)

連結売上高	185,800百万円
連結営業利益	95,600百万円
連結経常利益	95,900百万円
連結四半期純利益	61,200百万円

2. 四半期連結財務諸表

- (1) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	77,596	92,331
売上原価	7,285	11,691
売上総利益	70,311	80,639
販売費及び一般管理費	28,152	31,997
営業利益	42,158	48,642
営業外収益		
受取利息	354	99
受取配当金	95	194
その他	218	144
営業外収益合計	668	438
営業外費用		
持分法による投資損失	—	23
出資金運用損	20	—
消費税等調整額	12	21
その他	22	0
営業外費用合計	54	45
経常利益	42,771	49,034
特別利益		
投資有価証券売却益	9	5,148
その他	1	238
特別利益合計	10	5,386
特別損失		
のれん償却額	—	829
システム事故関連損失	1,229	—
その他	109	650
特別損失合計	1,339	1,480
税金等調整前四半期純利益	41,443	52,941
法人税、住民税及び事業税	14,825	18,077
法人税等調整額	1,426	2,340
法人税等合計	16,251	20,417
少数株主損益調整前四半期純利益	25,192	32,524
少数株主利益	98	239
四半期純利益	25,094	32,284

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	25,192	32,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	△2,097
繰延ヘッジ損益	—	2
為替換算調整勘定	—	84
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	481
その他の包括利益合計	△31	△1,529
四半期包括利益	25,160	30,994
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	25,062	30,754
少数株主に係る四半期包括利益	98	239

(2) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	414,086	395,750
売掛金	55,939	51,948
外国為替取引顧客預託金	68,451	70,928
その他	39,187	45,756
貸倒引当金	△1,563	△1,317
流動資産合計	576,102	563,066
固定資産		
有形固定資産	45,179	45,601
無形固定資産		
のれん	11,914	10,652
その他	16,910	17,218
無形固定資産合計	28,824	27,870
投資その他の資産		
投資有価証券	80,913	80,294
その他	12,334	13,823
貸倒引当金	△42	△24
投資その他の資産合計	93,204	94,093
固定資産合計	167,209	167,565
資産合計	743,311	730,631
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,970	13,884
未払法人税等	42,255	18,577
外国為替取引顧客預り証拠金	72,485	80,991
その他	63,377	55,005
流動負債合計	189,088	168,458
固定負債	2,957	2,942
負債合計	192,046	171,401
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,037	8,139
資本剰余金	3,117	3,220
利益剰余金	528,081	537,382
自己株式	△372	△372
株主資本合計	538,864	548,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,248	2,640
繰延ヘッジ損益	△2	—
為替換算調整勘定	349	424
その他の包括利益累計額合計	4,594	3,065
新株予約権	570	687
少数株主持分	7,234	7,107
純資産合計	551,264	559,230
負債純資産合計	743,311	730,631

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	41,443	52,941
減価償却費	2,679	3,228
のれん償却額	68	1,416
投資有価証券売却損益(△は益)	△9	△5,121
売上債権の増減額(△は増加)	2,986	4,260
仕入債務の増減額(△は減少)	1,261	2,913
その他の流動資産の増減額(△は増加)	2,321	△2,579
その他の流動負債の増減額(△は減少)	55	△1,833
その他	△95	△4,831
小計	50,710	50,395
法人税等の支払額	△34,136	△41,407
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,574	8,987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,644	△6,552
投資有価証券の取得による支出	△33,518	△4,309
投資有価証券の売却による収入	0	7,290
その他	△1,487	△371
投資活動によるキャッシュ・フロー	△38,650	△3,942
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△20,131	△23,063
その他	104	△447
財務活動によるキャッシュ・フロー	△20,027	△23,510
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	135
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△42,103	△18,329
現金及び現金同等物の期首残高	255,268	409,886
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△21	△6
現金及び現金同等物の四半期末残高	213,143	391,550

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。